



初の地元開催に燃えている釧路公立大学硬式野球部

釧路公立大 北洋大と連戦

道大学野球
春季リーグ

17、18日初の地元開催

大学硬式野球の北海道学生野球連盟1部春季リーグ

試合を行っている。

戦の第4節が17、18の両日、

釧路公立大は昨春2部で優勝、入れ替え戦も制し、

ウインドヒルひがし北海道

8年16季ぶりに1部に昇格した。昨秋は球場が確保で

スタジアムで開かれる。釧路

路開催は初めてで、昨秋から1部で戦っている釧路公立

大学が地元で北洋大学

試合は実施されなかったが、無事1部に残留したこ

(苫小牧)を迎え撃つ。両

とで、今春は地元での開催が決まった。

日とも無料で観戦できる。

部員数は29人で練習は週4回。平日は講義前の午前

部に分かれて、毎年春と秋

7時〜同9時、土日曜は同9時〜午後1時まで、同大

札幌近郊以外の道内8校

グラウンドで白球を追っている。旭川明成高校出身の

(1部6校、2部2校)が

加賀屋亮羽主将(経済学部

加盟しており、週末に網走

や苫小牧など、道内各地で

3年)は「それぞれの個性

が強く、一人一人野球のス

タイルが違う。打撃、守備、

投球でいろんなバリエーシ

ョンがある」とチームの特

徴を語る。

1部は4月26日に開幕

し、25日までの1カ月間で

2回戦総当たりの計10試合

を行う。すでに函館大学、

東京農業大学北海道オホ

ツク、旭川市立大学との6

戦を消化したが、勝ち星は

0と厳しい戦いが続いている。

釧路で相対する北洋大

学とは昨秋1勝1敗の五分

で接戦が予想される。

加賀屋主将は「苦しい現

状ではあるが、試合を重ね

るごとにチーム状態が良

なってきた。地元で勝

ちたいという気持ちが強く

あるので、春の初勝利、そ

して連勝して、残留に近づ

けるようにしたい」と意気

込んでいる。

試合は17日が午後1時、

18日は午前10時にプレーボ

ール。(鈴木大聖)